

平成23年度

赤い羽根共同募金

今年度も10月1日から全国一斉
平成22年度の共同募金運動
により、8,403,355円
ました。

これらの寄付金は市内の
地域住民が関わるボランティア活動
のために役立てられる
ためのボランティア活動
活用されます。

皆様の「たすけあい精神」
に支えられる赤い羽根共同
募金運動にご理解ご協力を
よろしくお願いいたします。

に共同募金運動が始まります。

では、調布市民の皆様のご協力
もの募金をお寄せいただき

民間社会福祉施設や団体、
ティア活動推進など、
他、大災害時の復興の
を支える資金として



赤い羽根

検索

共同募金調布地区協力会
(調布市社会福祉協議会内)

住 所:調布市小島町 2-47-1

調布市総合福祉センター

電 話:042-481-7617

F A X:042-481-6611

くすのき会シェア(施設長 宮脇達也さん)

私たちの施設ではかれーやの運営、クッキーの製造販売、榮太樓様商品の袋詰め等の作業をしています。今回の配分金では、かれーやで使用するコールドテーブル(冷蔵庫)を購入しました。お客様へお出しする冷えたお水やサラダ等を保管しています。10席ほどの小さなお店ですがお昼時は満席になるほどで、皆やりがいを持って仕事をしています。大型電化製品は必需品でありながら高価なもので、今回ご支援いただき大変助かりました。本当にありがとうございました。



めじろ作業所(利用者のみなさん)

めじろ作業所では印刷、印刷物へのシール貼り、掃除、ポスティング等の作業をしています。今回いただきました共同募金の配分金は、引越して広がった作業所にパソコン12台、机、椅子、印刷機、ロッカーを購入させていただきました。これまでパソコンの台数が足りず何日かおきの作業でしたが、今では多くの人数で作業ができるようになりました。また二人一つのロッカーも一人でも使えるようになりました。とても素敵な作業所になりました。ありがとうございました。



ゆうゆうくらぶ(所長 宮崎暁さん、笹本剛史さん)

ゆうゆうくらぶは小中高生の放課後や外出活動を行っている児童デイサービスです。また月に1度は調理や誕生会など楽しいイベントも行っています。共同募金の配分金は宿泊訓練の費用として使わせていただきました。小学生は河口湖、中高生は箱根へ行ってきました。宿泊では、友達やボランティアさんなど親御さん以外の様々な人と関わり、楽しくすごすことができ、大変有意義な活動になりました。毎年楽しみにしている旅行はみなさんのおかげです。本当にありがとうございます。



共同募金の配分金は調布の福祉と日本の絆のために使われています。

平成22年度

調布市でお寄せいただいた金額 8,403,355円

調布市内で配分された金額 5,497,724円

金額	施設団体名	種別
190,000	リサイクルショップ不思議屋	身体障害者授産施設
130,000	調布心身障害児・者親の会森のなかま	知的障害者授産施設
210,000	めじろ作業所	小規模作業所
190,000	ふみ月の会	同上
130,000	爽々苑 やわらぎの家	同上
300,000	ひなげしの会ポピーの家	同上
270,000	同上第2ポピーの家	同上
140,000	爽々苑	同上
280,000	調布心身障害児・親の会ゆうゆうくらぶ	同上
300,000	ポコポコ・ホッピング	同上
70,000	リフレッシュ工房理事会リフレッシュ工房	精神障害者共同作業所訓練事業
90,000	ちむ夢人間「にこにこ・キッズルーム」	児童デイサービス
270,000	くすのき会シェア	就労移行支援
300,000	わかばの会かわば事業所	就労継続支援
746,000	調布市社会福祉協議会(広報活動)	社会福祉協議会
1,350,000	同上(福祉団体助成)	同上
531,724	調布地区協力会扱	地区協力会